

水道事業会計

1 令和8年度 水道事業会計予算のあらまし

本年度の水道事業会計は、経営基盤の安定化を図りつつ、市民生活に必要な水の安定供給のため老朽化した送配水管の布設替や施設の改築等を進めるための予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、水道料金 2,165,315 千円をはじめ、長期前受金戻入 158,693 千円、一般会計からの補助金 20,143 千円及び給水装置新設等による加入金 2,717 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 127,303 千円増収の 2,405,657 千円を予定しました。

支出については、受水費 767,576 千円、減価償却費 565,975 千円及び委託料 297,042 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 42,996 千円増額の 2,079,538 千円を予定しました。

収益的収入から支出を差し引いた額は 326,119 千円の見込みとなります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 630,000 千円をはじめ、工事負担金 21,101 千円、一般会計からの出資金 217,629 千円、国庫補助金 54,728 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 406,987 千円減収の 981,549 千円を予定しました。

支出については、送配水管の布設及び老朽管の布設替工事 17 件、配水池築造事業 1 件及びその他施設改良事業 5 件等工事費 1,023,126 千円、その他の支出として企業債償還金 303,580 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 247,119 千円減額の 1,507,742 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 526,193 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 102,144 千円及び損益勘定留保資金 424,049 千円で補填するものです。

2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
水道料金	2,165,315	90.0	人件費	123,185	5.9
受託工事収益	1,868	0.1	委託料	297,042	14.3
加 入 金	2,717	0.1	修繕費	41,803	2.0
一般会計からの補助金	20,143	0.8	動力費	78,473	3.8
長期前受金戻入	158,693	6.6	取替量水器費	22,460	1.1
その他収入	56,921	2.4	受水費	767,576	36.9
			減価償却費	565,975	27.2
			支払利息	99,233	4.8
			その他の経費	83,791	4.0
計	2,405,657	100.0	計	2,079,538	100.0

収益的収支差引額 326,119

3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企業債	630,000	64.2	人件費	55,895	3.7
工事負担金	21,101	2.0	委託料	71,115	4.7
一般会計からの出資金	217,629	22.2	工事費	1,023,126	67.9
国庫補助金	54,728	5.6	企業債償還金	303,580	20.1
その他収入	58,091	6.0	その他経費	54,026	3.6
計	981,549	100.0	計	1,507,742	100.0

資本的支出に対する不足額 526,193

温泉事業会計

1 令和8年度 温泉事業会計予算のあらまし

本年度の温泉事業会計は、更なる経営の安定化を図りつつ、利用者への安定給湯のため老朽化した送配湯管の布設替や施設の改築等を進めるための予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、温泉供給料金 492,264 千円、分担経費収入 9,598 千円、長期前受金戻入 2,752 千円、一般会計からの補助金 43,000 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 15,807 千円減収の 565,636 千円を予定しました。

支出については、委託料 125,820 千円、減価償却費 94,765 千円、動力費 64,607 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 16,649 千円増額の 524,318 千円を予定しました。

収益的収入から支出を差し引いた額は 41,318 千円の見込みとなります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 122,000 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 48,000 千円減収の 122,004 千円を予定しました。

支出については、給湯状況の改善を図るための送配湯管布設替工事 2 件、貯湯槽改築事業等工事費 142,000 千円、その他支出として委託料 19,392 千円、企業債償還金 33,500 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 53,186 千円減額の 253,566 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 131,562 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 16,798 千円及び損益勘定留保資金 114,764 千円で補填するものです。

2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
温泉供給料金	492,264	87.0	人件費	19,917	3.8
受託工事収益	420	0.1	燃料費	32,200	6.1
分担経費収入	9,598	1.7	委託料	125,820	24.0
供給加入金	2,838	0.5	修繕費	35,918	6.9
一般会計からの補助金	43,000	7.6	動力費	64,607	12.3
長期前受金戻入	2,752	0.5	計量器取替費	12,049	2.3
その他収入	14,764	2.6	減価償却費	94,765	18.1
			支払利息	7,855	1.5
			その他経費	131,187	25.0
計	565,636	100.0	計	524,318	100.0

収益的収支差引額 41,318

3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企業債	122,000	99.8	人件費	25,339	10.0
工事負担金	1	0.1	工事費	142,000	56.0
その他収入	3	0.1	企業債償還金	33,500	13.2
			委託料	19,392	7.7
			その他経費	33,335	13.1
計	122,004	100.0	計	253,566	100.0

資本的支出に対する不足額 131,562

下水道事業会計

1 令和8年度 下水道事業会計予算のあらまし

本年度の下水道事業会計は、経営基盤の安定化を図りつつ、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るため、老朽化した下水道管の更新や施設の改築等を進めるための予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、下水道使用料 1,362,798 千円をはじめ、一般会計からの補助金 147,473 千円、国庫補助金 12,600 千円、長期前受金戻入 372,508 千円、一般会計からの負担金 32,726 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 26,370 千円増収の 1,936,777 千円を予定しました。

支出については、委託料 606,631 千円、手数料 41,474 千円、修繕費 104,980 千円、減価償却費 819,231 千円、資産減耗費 34,728 千円、支払利息 60,256 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 166,428 千円増額の 1,791,603 千円を予定しました。

収益的収入から支出を差し引いた額は 145,174 千円の見込みとなります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 178,700 千円をはじめ、一般会計からの負担金 23,330 千円、一般会計からの出資金 14,494 千円、国庫補助金 208,250 千円、受益者負担金 1,053 千円、一般会計からの補助金 6,820 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 696,546 千円減収の 432,849 千円を予定しました。

支出については、熱海処理区の管渠布設工事 1 件及び管渠改築等工事 5 件等工事費 337,000 千円、浄水管理センター更新事業等委託料 267,900 千円を計上し、これに湯河原町への建設費等負担金 37,835 千円、企業債償還金 523,265 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 821,735 千円減額の 1,208,738 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 775,889 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 38,129 千円及び損益勘定留保資金 737,760 千円で補填するものです。

2 収益的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
下水道使用料	1,362,798	70.4	人件費	74,179	4.1
一般会計からの補助金	147,473	7.6	委託料	606,631	33.9
国庫補助金	12,600	0.7	手数料	41,474	2.3
長期前受金戻入	372,508	19.2	修繕費	104,980	5.9
一般会計からの負担金	32,726	1.7	減価償却費	819,231	45.7
その他収入	8,672	0.4	資産減耗費	34,728	1.9
			支払利息	60,256	3.4
			その他経費	50,124	2.8
計	1,936,777	100.0	計	1,791,603	100.0

収益的収支差引額 145,174

3 資本的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企業債	178,700	41.3	人件費	26,350	2.2
一般会計からの負担金	23,330	5.4	委託料	267,900	22.2
一般会計からの出資金	14,494	3.3	工事費	337,000	27.9
国庫補助金	208,250	48.1	負担金	37,835	3.1
受益者負担金	1,053	0.2	企業債償還金	523,265	43.3
一般会計からの補助金	6,820	1.6	その他経費	16,388	1.3
その他収入	202	0.1			
計	432,849	100.0	計	1,208,738	100.0

資本的支出に対する不足額 775,889

初島漁業集落排水事業会計

1 令和8年度 初島漁業集落排水事業会計予算のあらまし

本年度の初島漁業集落排水事業会計は、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るため、老朽化した施設の改築等を進めるための予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、初島漁業集落排水処理施設使用料 5,134 千円をはじめ、一般会計からの補助金 39,000 千円、長期前受金戻入 9,373 千円、一般会計からの負担金 443 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 6,173 千円減収の 58,455 千円を予定しました。

支出については、委託料 22,186 千円、賃借料 2,319 千円、負担金 7,100 千円、減価償却費 15,902 千円、資産減耗費 1,000 千円、支払利息 2,212 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 6,525 千円減額の 53,947 千円を予定しました。

収益的収入から支出を差し引いた額は 4,508 千円の見込みとなります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 41,000 千円をはじめ、国庫補助金 39,000 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 63,370 千円増収の 80,003 千円を予定しました。

支出については、初島浄水管理センター機能保全工事等の建設改良費 80,048 千円を計上し、これに企業債償還金 13,650 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 68,542 千円増額の 93,798 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 13,795 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 3,740 千円及び損益勘定留保資金 10,055 千円で補填するものです。

2 収益的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
排水処理施設使用料	5,134	8.8	委 託 料	22,186	41.1
一般会計からの補助金	39,000	66.7	賃 借 料	2,319	4.3
国 庫 補 助 金	0	0.0	負 担 金	7,100	13.2
長期前受金戻入	9,373	16.0	修 繕 費	2,610	4.8
一般会計からの負担金	443	0.8	減 価 償 却 費	15,902	29.5
そ の 他 収 入	4,505	7.7	資 産 減 耗 費	1,000	1.9
			支 払 利 息	2,212	4.1
			そ の 他 経 費	618	1.1
計	58,455	100.0	計	53,947	100.0

収益的収支差引額 4,508

3 資本的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企 業 債	41,000	51.2	委 託 料	0	0.0
一般会計からの出資金	0	0.0	工 事 費	80,000	85.3
国 庫 補 助 金	39,000	48.8	企 業 債 償 還 金	13,650	14.5
そ の 他 収 入	3	0.0	そ の 他 経 費	148	0.2
計	80,003	100.0	計	93,798	100.0

資本的支出に対する不足額 13,795